



『ピンク・千代小麗糖』



(投稿用)

【短編小説新人賞】  
2019年10月10日  
集英社  
WebマガジンCobalt

霧樹 里守  
(きりぎ・りす)



# 目次

(閉店準備作業のための予備ファイル) 13 . . . . .	1
(2019年09月28日) (第1稿) . . . . .	1
(2019年09月29日) (第2稿=最終稿) . . . . .	15
(応募ページ) . . . . .	31
(2019年9月29日 「短編小説新人賞」応募用)(最終稿) . . . . .	33
(2020年08月16日) . . . . .	47
(草稿&ざっくりプロット)	
(草稿&ざっくりプロット) . . . . .	50
(草稿&ざっくりプロット) . . . . .	50
(執筆関連日誌等)	
(執筆関連日誌等) . . . . .	54
さて! 次ッ!(^w^;)! . . . . .	54
(2019年9月21日) 「古巣」のコバルト文庫だ~♪♪ . . . . .	62
(2019年9月28日) . . . . .	65
(2019年9月29日) 【任務完了!】(もういっちょ!) . . . . .	70



(閉店準備作業のための予備ファイル) 13

(閉店準備作業のための予備ファイル) 13

(2019年09月28日) (第1稿)

1. ぴんく♪ ピンク ♡ Pink !!

テーマはピンク！

と、決めていた。  
前々からだ。  
ずっとの夢だった。

優しいピンク。  
明るいピンク。  
淡めのピンク。  
鮮やかピンク。

ピンクの水玉、  
ピンクの縞々、  
ピンクの木綿、  
ピンクの絹織。

ふわふわピンクのレースとフリルの愛情づくしの赤ちゃんのお宮参りの産着。  
白いレースをアクセントにした清楚で上品なピンクサテンの七五三のドレス。

小学校の卒業式には、グレーとピンクで大人っぽく着飾って。  
中学生の夏休みには、うんとはじけたポップなピンクで満載。  
高校生ならデート用よね？ 可愛・色っぽい。ちょっとHな。

大学生なら、いろいろ必要でしょう。  
通学用の、カジュアルピンク。  
発表用の、フォーマルピンク。  
就活用には、地味～な紺色スーツの、ほんのすみっこに...

心が明るくなる...  
元気なピンク！ を、  
そおっと、  
しのばせて...



働くピンクは、無限に広がった。

ピンクのエプロン、  
ピンクのコック服。  
ピンクの店員制服、  
ピンクのナース服。

ピンクの通勤コート。  
ピンクのビジネススーツ。  
ピンクの...

ブライダルには、もう、寝食も完全に忘れてはまりこんだ。

描いて、描いて、描いた...

もう何十枚、描いても、どんどんどん、いくらでも、イメージは湧いてきた。  
卒業制作の第一課題は「冬休み明けまでに自分のテーマでデザイン画を百枚」だ...



百枚を軽く超える枚数を、どんどんたっぷり、楽しくわくわくと...  
描き終えて、桃乃千代子の冬休みは無事に終わった。

時折り外出して、いつもの駅前のケーキ屋さんで。  
憧れの、イケメンの、有名パティシエさんの...  
お店でやっぱりピンクの苺ソースのジュレやケーキを買うのが、  
唯一の、気分転換だった。

## 2. ピンク、敗残。

「.....いいけど.....」

自分ながら特に良い出来だと思ったものだけ厳選してみても、数えたら煩惱の数？ 百八枚もあったけれども。

休み明けに勇んで個人面談室で千代子はスケブを提出した。  
先生は、ここはいいわねと誉めてくれたり、くすくす笑ったり。  
縫製的に実現不能というダメ出しポイントは厳しくチェックしてくれたり、しながら。

おおむね好意的に、眺めてくれていたと思うが...

「あなた、これ自分で着て卒業ステージに立つって、分かってる...??」

「...あ！？ あああああああ...あッ?!?!」

忘れてた...!

チヨ子は、地面に沈んだ。

## 3. ピンクの象。

千代子のイメージモデルはいつでも従姉や幼馴染の、色が白くて細くてオシャレで。  
昔からどんくさくておデブでとろい千代子を見捨てずに世話してくれる、

大好きな、人たちのために...

作りたい、洋服だった。



どんくさい千代子だが、昔から手先だけは器用で。

ボン・キュッ・バン！ のナイスバディーを誇る従姉が、既製品の安い服は胸がきついしウエストは余って困ると嘆けば、腹部は器用に丁寧に縫い縮め、胸にはダーツと足し布とスリットをつけて。

着易く動きやすく、しかも上品なのに色っぽく！

改造して、みたり。

幼馴染の親友たちがダンスサークルの発表会だと言えば安い布をいっぱい買ってきて、全員分のチームドレスを、一人一人の個性までつけて、微妙にデザイン分けして。

せっせと採寸して、一人で徹夜して、試合の朝までに...

がんばって、仕上げしてみたり。

(プロのアイドルの衣装みたい〜！ と、大好評だったので、報われた...♡)



夢は、自分の会社を持って。

ピンクづくしのセミオーダーの、

スタイルが良すぎるのが悩み！ という人たちのための...

こだわりブランドを。

展開することだ...

けど。



ピンクは大好きだった。

ピンクを観てると、心がはずんだ。

でも。



千代子、自身は...  
似合わないのだ。ピンクが。

地肌が色黒だし、髪はばさばさしたハリガネのような、光沢の無い魔ッ黒だし。

顔は地味というか、ハッキリぶさいくで。  
腹回りはおすもうさんだし、足は大根で。

歩くとのしのしと、ヒグマのような？  
ガニマタだ...

(...卒業式、自分で着なくちゃいけないの...  
完っ全に！  
忘れてた...！！！！)



従姉に代わりに着てもらっちゃダメですかと必死で嘆願してみたが、「卒業するのは、あなたでしょ？」と言われて敗退した。

必死で勉強して入った。ひたすらクオリティの高い、超有名！高級服飾専門学校で。

せっかく大好きなブランドに...  
就職も、決まっているのに...

卒業式と謝恩会を兼ねた「卒業制作ファッションショー」で...

自分に、まるで似合わない、

滑稽な、ピンクのひらひら満載の、

服を、着て歩く...

センスのない、酔っ払いが夢に視るという、  
「ピンクの象」のような...

醜い千代子。

(...そんなの見られて、採用、取り消されたらどうしよう~~~~ッ!!!!!!)

♡

帰宅の途中で地面に突っ伏して、  
哭きわめきたいのは、我慢して。  
駅前のいつものケーキ屋さんで...

「ピンクのケーキを全種類！」と。

べそかきながら、叫んで。

山のようなケーキ箱をかかえて帰って来て...  
ひとりで食べた。

さらに、太った...

4. ピンクの苦悩。

さて。

卒業式は、さぼれないし。

謝恩会を兼ねた卒業ステージは、そのまま就職先への、  
自分の技術とセンスのアピールの場でもあるわけだし。

さて...

山のようなピンクの砂糖がけのクッキーをばりばり左手でつかんでは食べながら。

右手で、ペンを握って。

千代子は考える。

考える…。

ぶすで、おでぶで、がにまたで、猫背の。  
色が黒くて、醜い自分でも、  
着られる、

ピンクの、  
ひらひらの、服を…。

… 煮詰まった …。

## 6. ピンクの演習

スケブの白いページを何枚も無駄にして。

ガリガリと。

自分の体形に似せた、丸くて猫背でガニマタの。  
輪郭を描いて…  
襟や袖や、裾のラインを描いて…  
描いては消し、  
描いては破き。

徹夜して。

ついには、一枚も描き上げられなくて…

千代子は、再提出の日に…

とうとう、学校を、…サボった。

## 7. ピンクの円周。

黒木玲人は心配していた。  
念願かなって駅前の一等地のすみに手作りの美味しいケーキ屋を開店できて。  
一番に常連になってくれた地元の学生さんの。  
服飾学科に通っているという丸くて元気な食欲旺盛の、  
黒い眼のくりくりとよく動く明るい笑顔の。  
自分より十歳くらいも年下だろうとは思うが。  
その人の名前が知りたくて、ポイントカードサービスなんか始めて。  
名前と住所と電話番号と、どさくさまぎれに生年月日まで書いてもらって、  
直筆のカードが、嬉しくて嬉しくて。  
ついつい、夜も夜更けの閉店後に、こっそり、住所のあたりまで散歩に...  
家だけ！  
家の外観だけだ！  
...見に行ってしまった... くらいには、  
大人げなく、恋をしていて。

その人が、最近、とても...  
元気が、ない。



最後に見かけた時にはとんでもなく大量の、まとめ買いをしていった。  
「ピンクのケーキ、ぜんぶ下さい！」  
そんな、なにか悲痛な... 叫ぶような、オーダーをして。  
山のように箱を幾つも抱えて、なにか悲壮な、悲痛な表情で...  
はりつめて。

それ以来、ぱったりと、来店が、途絶えた...



通学は、しているようだ。  
ケーキを買いには来てくれないが、夜中にバス停の前をつきついて、ふらふらと歩いて  
帰る姿は何度か遠目に目撃している。  
なんか...  
瘠せた... !??????

(ダイエットかも。)

そう思って、(もしや嫌われたのでわ?)という不安な心は、抑え込んだ。  
そもそも嫌われるほど親しくも無い。相手にとっては、自分はただの、お気に入りのケーキ屋の、「店長さん」に過ぎない。

赤の、他人だ...

心配、していても、声をかけることさえ...

できない。



ポイントカードからこっそり控えた住所と電話番号と姓名と生年月日と!

眺めて、電話しようとか何度もうろうろしてから、はた! と気づいた。

(...そのテがあったか...!!)

## 8. ピンクの回答

煮詰まり過ぎて遂には卒業を目前にして登校拒否にまでなってしまって、千代子はベソをかきながら、コタツで悲嘆にくれていた。  
そんな千代子に母がハガキを手渡した。

『ハッピーバースデー!  
今月お誕生日のあなたに!  
新サービス!  
誕生日にご来店のお客様、  
お名前入りのプチホールケーキ、  
無料サービス!』

「あんた今度はひとりで全部食べるなんて言わないわよね???'」

先日ひとりで全部やけ食いしてひとつも分けなかったことを根に持っている母に、なかば脅されるようにして。



元気になって、ほしくて...!

そおっと、震える両腕を抑えて...

差し出した。

ケーキを。

♡

丸かった。

みごとに、円周率だった。

まんまるだった。

つやつやの、濃褐色の、チョコレートコーティングの光沢が一面に。

美しく広がった上に、明るい茶色と、上品な金色で...

稲妻みたいな、縞々みたいな、ちょっとおしゃれな、線描が躍っていて。

まうえに... 美しい...

ピンクだ!

ピンク一色の...

極楽鳥花のような...

美しい、華やかな、上品な...

ピンクだ...!!!!

「...こ!..... これだ〜ッ!!!!!!」

千代子は、叫んだ。

黒木さんは、眼を丸くした。

「これですッ！これが！これが欲しかったんですわたし！

なんで！？なんで解ったんですかぁ...ッ??????」

半泣きで、狂喜乱舞している。

モモノさんの反応に、クロキさんはちょっとしばらく、逆に困惑していたが。

とにかく。

「..... 嬉しいッ！ありがとうございますうううう...ッ！」

涙目で、大喜びで。

笑って、元気になって。

抱えるように、大事に大事に、ケーキを持って帰ってくれたので...

報われた...！

9. ピンクの自由。

帰宅して。

お茶の仕度をして今か今かと待っていた母は千代子より素早くたくさん、ケーキを食べてしまったが。(もちろん夜はちゃんと家族みんなで祝うための用意がしてあるのだが)

千代子はそんなことにもお構いなく、でも食べる前にしっかりすべての角度から参考写真はがつつり撮りまくって。

やおらスケブを開いて、ペンを握り直す。

そうだ...

そうだ...！



結論として。

卒業制作ファッションショーは、大成功だった。

みんな巧く出来ていたし、千代子も好評だった。

丸いのは、欠点じゃない。

丸いのは、美しさ。

なんだ…。

カボチャの馬車だって、丸いからこそ、デコレーションでしょう？

艶消しのマットな黒地に金と茶色のガンクラブチェックの代わり切り換えの生地を入れてアクセントを出して。

からだの丸さを、さらに強調する、円満な…

フォルムで。

華やかに。

大胆に。かつ上品に。

オーガンジーのピンクのストールを、さんざん工夫して、綺麗に巻いて、

盛り上げて…

ふわりと。

でぶだけど、猫背だけど、

がにまたで、よたよた歩き。だけど…

大好きな、ピンクで！

千代子は。

元気に笑って、ぴょんぴょんと。

跳ねるように、舞台の上を…

練り歩いた。

拍手喝采。だった。

十：ピンクの凱旋。

数年後。

地域にすっかり定着して愛されている美味しいケーキ屋の隣の店舗が空いた。  
素早く情報を教えてくれた黒木さんに感謝しつつ、千代子は貯金をすべてはたいて。  
念願の、自分のお店を構えた。

『いくつになっても、可愛いピンク！

どんな体形でも、どんな年齢でも、似合うピンク...

あります！』

そんな、キャッチフレーズで。

口コミで客が増えて、遠くからのお客さんは帰る前に隣のケーキ屋に流れて。  
繁盛して。  
幸せで...

♡

今度の改築の際には。

手狭になった二階の住居部分は。

渡り廊下で繋げちゃうんですってよ。ケーキ屋さん、ドレス屋さん♡

と。

商店街のおしゃべりスズメたちはいち早く情報を仕入れて。  
にこにこ、優しく、見守っていたそうでありましたよ...

めでたし、めでたし。

(2019年09月29日) (第2稿=最終稿)

## 1. ぴんく♪ ピンク ♡ Pink !!

テーマはピンク！

と、決めていた。  
前々からだ。  
ずっとの夢だった。

優しいピンク。  
明るいピンク。  
渋めのピンク。  
鮮やかピンク。

ピンクの水玉、  
ピンクの縞々、  
ピンクのレース、  
ピンクのサテン。

ふわふわピンクのレースとフリルの愛情づくしの赤ちゃんのお宮参りの産着。  
白いレースをアクセントにした清楚で上品なピンクサテンの七五三のドレス。

小学校の卒業式には、グレーとピンクで大人っぽく着飾って。  
中学生の夏休みには、うんとはじけたポップなピンクで満載。  
高校生ならデート用よね？ 可愛・色っぽい。ちょっとHな。

大学生なら、いろいろ必要でしょう。  
通学用の、カジュアルピンク。  
発表用の、フォーマルピンク。

就活用には、地味～な紺色スーツの、ほんのすみっこに...

心が明るくなる...  
元気なピンク！を、

そおっと、  
しのばせて...



働くピンクは、無限に広がった。

ピンクのエプロン、  
ピンクのコック服。  
ピンクの店員制服、  
ピンクのナース服。

ピンクの通勤コート。  
ピンクのビジネススーツ。  
ピンクの...

ブライダルには、もう、寝食も忘れて完全に、はまりこんだ。

描いて、描いて、描いた...

もう何十枚、描いても、どんどんどん、いくらでも、イメージは湧いてきた。  
卒業制作の第一課題は「冬休み明けまでに自分のテーマでデザイン画を百枚」だ...



百枚を軽く超える枚数を、どんどんたっぷり、楽しくわくわくと...  
描き終えて、桃乃千代子の冬休みは無事に終わった。

時折り外出して、いつもの駅前のケーキ屋さんで。  
憧れの、イケメンの、有名パティシエさんの...  
お店でやっぱりピンクの苺ソースのジュレやケーキをかうのが、  
唯一の、気分転換だった。

2. ピンク、敗残。

「……………いいけど……………」

自分ながら特に良い出来だと思ったものだけ厳選してみても、数えたら煩惱の数？ 百八枚もあったけれども。

休み明けに勇んで個人面談室で千代子はスケブを提出した。

先生は、ここはいいわねと誉めてくれたり、くすくす笑ったり。

縫製的に実現不能というダメ出しポイントは厳しくチェックしてくれたり、しながら。

おおむね好意的に、眺めてくれていたと思うが…

「あなた、これ自分で着て卒業ステージに立つって、分かってる…??」

「…あ！？ あああああああ… あッ？！！！」

忘れてた…！

チヨ子は、地面に沈んだ。

### 3. ピンクの象。

千代子のイメージモデルはいつでも従姉や幼馴染の、色が白くて細くてオシャレで。

昔からどんくさくておデブでとろい千代子を見捨てずに世話してくれる、

大好きな、人たちのために…

作りたい、洋服だった。



どんくさい千代子だが、昔から手先だけは器用で。

ボン・キュッ・バン！ のナイスバディーを誇る従姉が、既製品の安い服は胸がきついしウェストは余って困ると嘆けば、腹部は器用に丁寧に縫い縮め、胸にはダーツと足し布とスリットをつけて。

着易く動きやすく、しかも上品なのに色っぽく！

改造して、みたり。

幼馴染の親友たちがダンスサークルの発表会だと言えば安い布をいっぱい買ってきて、全員分のチームドレスを、一人一人の個性までつけて、微妙にデザイン分けして。せっせと採寸して、一人で徹夜して、試合の朝までに...がんばって、仕上げてみたり。

(プロのアイドルの衣装みたい〜！と、大好評だったので、報われた...♡)

♡

夢は、自分のお店と会社を持って。

ピンクづくしでセミオーダーの。

スタイルが良すぎるのが悩み！という人たちのための...  
こだわりブランドを。

展開することだ...

けど。

♡

ピンクは大好きだった。

ピンクを観てると、心がはずんだ。

でも。

♡

千代子、自身は...  
似合わないのだ。ピンクが。

地肌が色黒だし、髪はばさばさしたハリガネのような、光沢の無い魔ッ黒だし。

顔は地味というか、ハッキリぶさいくで。  
腹回りはおすもうさんだし、足は大根で。

歩くとのしのしと、ヒグマのような？  
ガニマタだ...

(...卒業式、自分で着なくちゃいけないの...  
完っ全に！  
忘れてた〜〜... ツツツツ！！！！)

♡

従姉に代わりに着てもらっちゃダメですかと必死で嘆願してみたが、

「卒業するのは、あなたでしょ？」と言われて敗退した。

必死で勉強して入った。ひたすらクオリティの高い、超有名！ 高級服飾専門学校で。

せっかく大好きなブランドに...  
就職も、決まっているのに...

卒業式と謝恩会を兼ねた「卒業制作ファッションショー」で...

自分に、まるで似合わない、

滑稽な、ピンクのひらひら満載の、

服を、着て歩く... でぶ。

センスのない、酔っ払いが夢に視るという、  
「ピンクの象」のような...

醜い千代子。

(...そんなの見られて、採用、取り消されたらどうしよう〜〜〜ッ！！！！！！)



帰宅の途中で地面に突っ伏して、  
哭きわめきたいのは、我慢して。  
駅前のいつものケーキ屋さんで...

「ピンクのケーキを全種類！」と。

べそかきながら、叫んで。

山のようなケーキ箱をかかえて帰って来て...  
ひとりで食べた。

さらに、太った...

4. ピンクの苦悩。

さて。

卒業式は、さぼれないし。

謝恩会を兼ねた卒業ステージは、

そのまま就職先への、  
自分の技術とセンスのアピールの場でも、あるわけだし。

さて...

山のようなピンクの砂糖がけの特製イニシャル入りクッキーをばりばり左手でつかんでは食べながら。

右手で、ペンを握って。

千代子は考える。

考える...

ぶすで、おでぶで、がにまたで、猫背の。  
色が黒くて、醜い自分でも、

着られる、

ピンクの。

ひらひらの、服を。

... 煮詰まった ...。

## 6. ピンクの演習

スケブの白いページを何枚も無駄にして。

ガリガリと。

自分の体形に似せた、丸くて猫背でガニマタの。

輪郭を描いて...

襟や袖や、裾のラインを描いて...

描いては消し、

描いては破き。

徹夜して。

ついには、一枚も描き上げられなくて...

千代子は、再提出の日に...

とうとう、学校を、... サボった。

## 7. ピンクの円周。

黒木玲人は心配していた。

念願かなって駅前の一等地のすみに手作りの美味しいケーキ屋を開店できて。

一番に常連になってくれた地元の学生さんの。

服飾学科に通っているという丸くて元気な食欲旺盛の、  
黒い眼のくりくりとよく動く明るい笑顔の。  
自分より十歳くらいも年下だろうとは思うが。  
その人の名前が知りたくて、

当初はやるもりなどなかったポイントカードサービスなんかも急に始めて。  
名前と住所と電話番号と、どさくさまぎれに生年月日まで！

書いてもらって、  
直筆のカードが、嬉しくて嬉しくて。

ついつい、夜も夜更けの閉店後に、こっそり、住所のあたりまで散歩に...  
家だけ！  
家の外観だけだ！  
...見に行ってしまった...くらいには、  
大人げなく、恋をしていて。

その愛しい若い健康なはずの女性が、

最近、とても...  
元気が、ない。

♡

最後に来てくれた時には、とんでもなく大量の、まとめ買いをしていった。  
「ピンクのケーキ、ぜんぶ下さい！」  
そんな、なにか悲痛な...

叫ぶような、オーダーをして。  
山のように箱を幾つも抱えて、なにか悲壮な、決意をこめたような...  
はりつめた、表情で。

それ以来、ぱったりと、来店が、途絶えた...

♡

通学は、しているようだ。

ケーキを買いには来てくれないが、夜中にバス停の前をつきつて、ふらふらといつもの方角へと歩いて帰る姿は、何度か遠目に目撃している。

なんか...

瘡せた...! ???????

(ダイエットかも。)

そう思って、(もしや嫌われたのでわ?)という不安な心は、抑え込んだ。

そもそも嫌われるほど親しくも無い。

相手にとっては、自分はただの、お気に入りのケーキ屋の、「店長さん」に過ぎない。

赤の、他人だ...

心配、していても、声をかけることさえ...

できない。

♡

ポイントカードからこっそり控えた住所と電話番号と姓名と生年月日と!

毎日毎晩、取り出しては眺めて。

電話しようかどうしようか、何と言おうか、どうすればいいだろうかと。

何度も、うろうろしてから...

はた! と気づいた。

(...そのテがあったか...!!)

8. ピンクの解答。

煮詰まり過ぎて。

遂には卒業を目前にして登校拒否にまでなってしまって。

千代子はべそをかきながら、コタツで悲嘆にくれていた。

そんな千代子に母がハガキを手渡した。

『ハッピーバースデー！  
今月お誕生日のあなたに！  
新サービス！  
誕生日にご来店のお客様、  
お名前入りのプチホールケーキ、  
無料サービス！』

「あんた今度はひとりで全部食べるなんて言わないわよねッ????」

先週ひとりで山のように抱きかかえて帰って来たケーキの山を全部ひとりじめしてヤケ食いして、ついにひとつも家族に分けなかったことをシツコク根に持っている母に、脅されるようにして。

(...学校、サボったのに、ケーキだけ買いに...ううん。タダのを貰いに？行かされるなんて...)

ここ一週間ほど食欲がまったく無くて、急にげっそりと瘠せてやつれた千代子は、とぼとぼと駅前までの道を歩いた。

♡

(そういえば、しばらく、来てなかった...)  
ほぼ日参していた常連の客が、急に来なくなった挙句に、「無料サービス！」目当てに、

いつもとは違う時間帯の昼間から、のこのこ来たなんて。

店長さんに白い眼で見られないかしら... と。  
どきどきしながら、そおっとドアを開いた。

「あああああっ！ モモノさんッ！」

店長に絶叫されて、びっくりしてのけぞった。

「あ... あの... お久しぶりです... あの... 」

「ハガキ見てくれましたか！ モモノさんのために用意しておいたんです！

いえ本来は！ 来月バレンタインの！  
試作用のデザインだったんですけど...

試食して！ ほしくてッ！！！！！！！！」

ただの行きつけのケーキ屋の店長として。  
これなら最近ごぶさたな常連さん呼び出すのに無難な口実だろうと、必死で考えた。

一気に叫ぶと、桃乃千代子さんはちょっくらびっくりして、固まっている。

可愛い。

(好きですッ！)

と、叫びたかったが、自分は十歳も年上の、おっさんだ。  
背ばかりひよろひよろ高くて、顔はイケメンでもないし。  
お店の開店&回転資金で多額の借金まであるし。

将来性豊かな、才能溢れる学生さんに...  
告白なんて、できないッ！

でもでも！

少しでも！

元気になって！ ほしくて...！

そおっと、震える両腕を抑えて...

差し出した。

ケーキを。

バレンタイン用に特別にデザインした...

モモノさんのためだけの、

ケーキ。を...

♡

丸かった。

みごとに、円周率だった。

まんまるだった。

つやつやの、濃褐色の、チョコレートコーティングの、光沢が一面に。

美しく広がった上に、

明るい茶色と、上品な金色で...

稲妻みたいな、縞々みたいな、ちょっとおしゃれな、

線描が躍っていて。

まうえに...

美しい...

ピンクだ！

ピンク一色の...

極楽鳥花のような形の...

美しい、華やかな、上品な...

ピンクの花飾りだ...ッ！！！！

「...こ！..... これだ〜ッ！！！！！！」

千代子は、叫んだ。

黒木さんは、眼を丸くした。

「これですッ！これが！これが欲しかったんですわたし！

なんで！？なんで解ったんですかあ...ッ????」

半泣きで、狂喜乱舞している。

モモノさんの反応に、クロキさんはちょっとしばらく、意味が判らずに...

困惑していたが。

とにかく。

「..... 嬉しいッ！ありがとうございますうううう...ッ！」

涙目で、大喜びで。

笑って、元気になって。

抱えるように、大事に大事に、ケーキを持って帰ってくれたので...

報われた...！

9. ピンクの自由。

帰宅して。

お茶の仕度をして今か今かと待っていた母は千代子より素早くたくさん、ケーキを食べてしまったが。(もちろん夜にはちゃんと家族親族みんなで集まって誕生日会を祝うための用意はしてあるのだが)

千代子はそんなことにもお構いなく、でも食べられてしまう前に、

しっかりがっつき、すべての角度からの参考写真は...

撮りまくって。

やおらスケブを開いて。

ペンを、握り直す...

そうだ...

そうだ...!



結論として。

卒業制作発表&謝恩会ファッションショーは、大成功だった。

みんな巧く出来ていたし、千代子も好評だった。

丸いのは、欠点じゃない。

丸いのは、美しさ。

なんだ...

カボチャの馬車だって、丸いからこそ、デコレーションでしょう...?

ふかふかの黒豹の毛皮みたいなうんと高いピロードの生地をたっぷり奮発して使って。

金と茶色のガンクラブチェックの代わり切り換えの生地を入れてアクセントを出して。

からだの丸さを、さらに強調する、円満な...

フォルムで。

華やかに。

大胆に。

かつ上品に。

オーガンジーのピンクのストールを、さんざん工夫して…

綺麗に巻いて。

盛り上げて…

ふわりと。

ふんわりと…

でぶだけど、

猫背だけど、  
がにまたで、

よたよた歩き。だけど…

大好きな、ピンクで！

千代子は。

元気に笑って、ぴよんぴよんと。

跳ねるように、舞台の上を…

練り歩いた。

拍手喝采。だった。

10. ピンクの凱旋。

数年後。

地域にすっかり定着して愛されている美味しいと評判の黒木ケーキ店の隣の店舗が空いた。

素早く情報を教えてくれた店長さんに感謝しつつ、千代子は、それまでの貯金をすべて

はたいて。  
念願の、自分のお店を構えた。

『いくつになっても、可愛いピンク！

どんな体形でも、

どんな年齢でも、

似合うピンク...

あります！』

そんな、キャッチフレーズで。



口コミで客が増えて、遠くからのお客さんは帰る前に隣のケーキ屋に流れて。  
繁盛して。  
幸せで...



今度の改築の際には。

手狭になった二階の住居部分は。

渡り廊下で繋げちゃうんですってよ。ケーキ屋さん、ドレス屋さん♡

と。

商店街のおしゃべりスズメたちはいちやく情報を仕入れて。  
にこにこと、優しく、見守っていたそうでありましたよ...

めでたし、めでたし。

(応募ページ)

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/>

## かける

## セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません (<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/mv.png>)

- 「短編小説新人賞」は原稿用紙 25～30 枚というビギナーにとって挑戦しやすいボリューム

ムで力試しに最適！

- ここで力をつけ、ノベル大賞 (旧ロマン大賞を含む) で見事受賞、デビューを実現した作家がたくさんいます。
- 選者は、魅力溢れるキャラと稀代のストーリーテリングで人気を博する
- 作家の三浦しをん先生と、Web マガジン Cobalt 編集部。
- あなたのとおきのおきの自信作を、三浦しをん先生に読んでもらおう！

## セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません (<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/winning.png>) セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません ([http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/sp\\_winning.png](http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/sp_winning.png)) セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません ([http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/winning\\_artists.png](http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/winning_artists.png)) セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません ([http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/sp\\_winning\\_artists.png](http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/sp_winning_artists.png))

## セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません (<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/deadline.png>)

- 第 204 回
- 2019 年 10 月 10 日
- ※当日消印有効
- ※それ以降に届いたものは、自動的に次回応募分として受け付けます
- (2020 年 2 月 Web マガジン Cobalt で発表予定)

## セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません (<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/images/guidelines.png>)

応募資格 新人に限ります。応募内容 - 日本語で書かれた、自作未発表の作品。

応募原稿 400 字詰め原稿用紙 25～30 枚。応募方法 郵送応募または Web 応募

※各応募方法の詳細は、下のリンクボタンをクリックしてください。賞入選：20 万円  
佳作：10 万円

(賞金は発表後 2 ヶ月以内にお支払いします) ご注意応募作品は Web で公開されることがあります。

【諸権利】受賞作品の出版権および映像化、商品化等の二次的利用の権利は、全て集英社に帰属するものとします。

【その他】同じ作品による他の文学賞への二重応募は認めません。応募原稿はいっさい返却いたしませんので、必要な方はコピーなどをご用意ください。選考に関するお問い合わせには応じられません。応募された方の個人情報 は 厳重に管理し、本企画遂行以外の目的に利用することはありません。

# 三浦しをん (みうらしをん)

東京都出身。2000 年に「格闘する者に〇」でデビュー。2006 年「まほろ駅前多田便利軒」で直木賞受賞。2012 年「舟を編む」で本屋大賞を受賞。最新刊は「ののはな通信」(KADOKAWA)、「愛なき世界」(中央公論新社)。

(2019 年 9 月 29 日 「短編小説新人賞」応募用) (最終稿)

(2019 年 9 月 29 日「短編小説新人賞」応募用)

『ピンク・千代小麗糖』

霧樹 里守（きりぎ・りす）

## 1. ぴんく♪ ピンク ♡ Pink !!

テーマはピンク！

と、決めていた。  
前々からだ。  
ずっとの夢だった。

優しいピンク。  
明るいピンク。  
渋めのピンク。  
鮮やかピンク。

ピンクの水玉、  
ピンクの縞々、  
ピンクのレース、  
ピンクのサテン。

ふわふわピンクのレースとフリルの愛情づくしの赤ちゃんのお宮参りの産着。  
白いレースをアクセントにした清楚で上品なピンクサテンの七五三のドレス。

小学校の卒業式には、グレーとピンクで大人っぽく着飾って。  
中学生の夏休みには、うんとはじけたポップなピンクで満載。  
高校生ならデート用よね？ 可愛・色っぽい。ちょっとHな。

大学生なら、いろいろ必要でしょう。  
通学用の、カジュアルピンク。  
発表用の、フォーマルピンク。

就活用には、地味～な紺色スーツの、ほんのすみっこに...  
心が明るくなる...  
元気なピンク！ を、

そおっと、  
しのばせて...



働くピンクは、無限に広がった。

ピンクのエプロン、  
ピンクのコック服。  
ピンクの店員制服、  
ピンクのナース服。

ピンクの通勤コート。  
ピンクのビジネススーツ。  
ピンクの...

ブライダルには、もう、寝食も忘れて完全に、はまりこんだ。

描いて、描いて、描いた...

もう何十枚、描いても、どんどんどん、いくらでも、イメージは湧いてきた。  
卒業制作の第一課題は「冬休み明けまでに自分のテーマでデザイン画を百枚」だ...



百枚を軽く超える枚数を、どんどんたっぷり、楽しくわくわくと...  
描き終えて、桃乃千代子の冬休みは無事に終わった。

時折り外出して、いつもの駅前のケーキ屋さんで。  
憧れの、イケメンの、有名パティシエさんの...  
お店でやっぱりピンクの苺ソースのジュレやケーキを買うのが、  
唯一の、気分転換だった。

2. ピンク、敗残。

「.....いいけど.....」

自分ながら特に良い出来だと思ったものだけ厳選してみても、数えたら煩惱の数？ 百八枚もあったけれども。

休み明けに勇んで個人面談室で千代子はスケブを提出した。  
先生は、ここはいいわねと誉めてくれたり、くすくす笑ったり。  
縫製的に実現不能というダメ出しポイントは厳しくチェックしてくれたり、しながら。

おおむね好意的に、眺めてくれていたと思うが...

「あなた、これ自分で着て卒業ステージに立つって、分かってる...??」

「...あ!? あああああああ...あッ?!?!」

忘れてた...!

チヨ子は、地面に沈んだ。

### 3. ピンクの象。

千代子のイメージモデルはいつでも従姉や幼馴染の、色が白くて細くてオシャレで、昔からどんくさくておデブでとろい千代子を見捨てずに世話してくれる、

大好きな、人たちのために...

作りたい、洋服だった。



どんくさい千代子だが、昔から手先だけは器用で。

ボン・キュッ・バン! のナイスバディーを誇る従姉が、既製品の安い服は胸がきついしウェストは余って困ると嘆けば、腹部は器用に丁寧に縫い縮め、胸にはダーツと足し布とスリットをつけて。

着易く動きやすく、しかも上品なのに色っぽく!

改造して、みたり。

幼馴染の親友たちがダンスサークルの発表会だと言えば安い布をいっぱい買ってきて、全員分のチームドレスを、一人一人の個性までつけて、微妙にデザイン分けして。

せっせと採寸して、一人で徹夜して、試合の朝までに...

がんばって、仕上げしてみたり。

(プロのアイドルの衣装みたい〜! と、大好評だったので、報われた...♡)



夢は、自分のお店と会社を持って。

ピンクづくしでセミオーダーの。

スタイルが良すぎるのが悩み! という人たちのための...

こだわりブランドを。

展開することだ…。

けど。



ピンクは大好きだった。

ピンクを観てると、心がはずんだ。

でも。



千代子、自身は…

似合わないのだ。ピンクが。

地肌が色黒だし、髪はばさばさしたハリガネのような、光沢の無い魔ッ黒だし。

顔は地味というか、ハッキリぶさいくで。

腹回りはおすもうさんだし、足は大根で。

歩くとのしのしと、ヒグマのような？

ガニマタだ…

(…卒業式、自分で着なくちゃいけないの…

完っ全に！

忘れてた〜〜…ツツツツ！！！！)



従姉に代わりに着てもらっちゃダメですかと必死で嘆願してみたが、

「卒業するのは、あなたでしょ？」

と言われて敗退した。

必死で勉強して入った。ひたすらクオリティの高い、超有名！高級服飾専門学校で。

せっかく大好きなブランドに…

就職も、決まっているのに…

卒業式と謝恩会を兼ねた「卒業制作ファッションショー」で…。

自分に、まるで似合わない、  
滑稽な、ピンクのひらひら満載の、

服を、着て歩く... でぶ。

センスのない、酔っ払いが夢に視るという、  
「ピンクの象」のような...  
醜い千代子。

(...そんなの見られて、採用、取り消されたらどうしよう~~~~ッ!!!!!!)

♡

帰宅の途中で地面に突っ伏して、  
哭きわめきたいのは、我慢して。  
駅前のいつものケーキ屋さんで...

「ピンクのケーキを全種類!」と。

べそかきながら、叫んで。

山のようなケーキ箱をかかえて帰って来て...  
ひとりで食べた。

さらに、太った...

4. ピンクの苦悩。

さて。  
卒業式は、さぼれないし。

謝恩会を兼ねた卒業ステージは、  
そのまま就職先への、  
自分の技術とセンスのアピールの場でも、あるわけだし。

さて...

山のようなピンクの砂糖がけの特製イニシャル入りクッキーをばりばり左手でつかんで

は食べながら。  
右手で、ペンを握って。

千代子は考える。

考える…。

ぶすで、おでぶで、がにまたで、猫背の。  
色が黒くて、醜い自分でも、

着られる、

ピンクの。

ひらひらの、…服を。

服を…

… 煮詰まった…。

## 6. ピンクの演習

スケブの白いページを何枚も無駄にして。  
ガリガリと。

自分の体形に似せた、丸くて猫背でガニマタの。  
輪郭を描いて…  
襟や袖や、裾のラインを描いて…  
描いては消し、  
描いては破き。  
徹夜して。

ついには、一枚も描き上げられなくて…

千代子は、再提出の日に…

とうとう、学校を、…サボった。

## 7. ピンクの円周。

黒木玲人は心配していた。

念願かなって駅前の一等地のすみに手作りの美味しいケーキ屋を開店できて。

一番に常連になってくれた地元の学生さんの。

服飾学科に通っているという丸くて元気な食欲旺盛の、

黒い眼のくりくりとよく動く明るい笑顔の。

自分より十歳くらいも年下だろうとは思うが。

その人の名前が知りたくて、

当初はやるもりなどなかったポイントカードサービスなんかも急に始めて。

名前と住所と電話番号と、どさくさまぎれに生年月日まで！

書いてもらって。

直筆のカードが、嬉しくて嬉しくて。

ついつい、夜も夜更けの閉店後に、こっそり、住所のあたりまで散歩に...

家だけ！

家の外観だけだ！

...見に行ってしまった...くらいには、

大人げなく、恋をしていて。

その愛しい若い健康なはずの女性が。

最近、とても...

元気が、ない。

★

最後に来てくれた時には、とんでもなく大量の、まとめ買いをしていった。

「ピンクのケーキ、ぜんぶ下さい！」

そんな、なにか悲痛な...

叫ぶような、オーダーをして。

山のように箱を幾つも抱えて、なにか悲壮な、決意をこめたような...

はりつめた、表情で。

それ以来、ぱったりと、来店が、途絶えた...

★

通学は、しているようだ。

ケーキを買いには来てくれないが、夜中にバス停の前をつきつて、ふらふらいつもの方角へと歩いて帰る姿は、何度か遠目に目撃している。

なんか...

瘡せた...!??????

(ダイエットかも。)

そう思って、(もしや嫌われたのでわ?)という不安な心は、抑え込んだ。

そもそも嫌われるほど親しくも無い。

相手にとっては、自分はただの、お気に入りのケーキ屋の、「店長さん」に過ぎない。赤の、他人だ...

心配、していても、声をかけることさえ...

できない。

★

ポイントカードからこっそり控えた住所と電話番号と姓名と生年月日と!

毎日毎晩、取り出しては眺めて。

電話しようかどうか、何と言おうか、どうすればいいだろうかと。

何度も、うろうろしてから...

はた! と気づいた。

(...そのテがあったか...!!)

8. ピンクの解答。

煮詰まり過ぎて。

遂には卒業を目前にして登校拒否にまでなってしまって。

千代子はべそをかきながら、コタツで悲嘆にくれていた。

そんな千代子に母がハガキを手渡した。

『ハッピーバースデー!』

今月お誕生日のあなたに！

新サービス！

誕生日にご来店のお客様、

お名前入りのプチホールケーキ、

無料サービス！』

「あんた今度はひとりで全部食べるなんて言わないわよねっ？？？」

先週ひとりで山のように抱きかかえて帰って来たケーキの山を全部ひとりじめしてヤケ食いで、ついにひとつも家族に分けなかったことを根に持っている母に、脅されるようにして。

(...学校、サボったのに、ケーキだけ買いに...ううん。タダのを貰いに？

行かされるなんて...)

ここ一週間ほど食欲がまったく無くて、急にげっそりと瘠せてやつれた千代子は、とぼとぼと駅前までの道を歩いた。

♡

(そういえば、しばらく、来てなかった...)

ほぼ日参していた常連の客が、急に来なくなった挙句に、

「無料サービス！」目当てに、

いつもとは違う時間帯の昼間から、のこのこ来たなんて。

店長さんに白い眼で見られないかしら... と。

どきどきしながら、そおっとドアを開いた。

「ああああああっ！ モモノさんッ！」

店長に絶叫されて、びっくりしてのけぞった。

「あ... あの... お久しぶりです... あの... 」

「ハガキ見てくれましたか！ モモノさんのために用意しておいたんです！

いえ本来は！ 来月バレンタインの！

試作用のデザインだったんですけど...

試食して！ ほしくてッ！！！！！！！！！！」

ただの行きつけのケーキ屋の店長として。

これなら最近ごぶさたな常連さん呼び出すのに無難な口実だろうと、必死で考えた。

一気に叫ぶと、桃乃千代子さんはちょっくらびっくりして、固まっている。  
可愛い。

(好きですッ！)

と、叫びたかったが、自分は十歳も年上の、おっさんだ。  
背ばかりひよろひよろ高くて、顔はイケメンでもないし。  
お店の開店&回転資金で多額の借金まであるし...  
将来性豊かな、才能溢れる学生さんに...

告白なんて、できないッ！

でもでも！  
少しでも！  
元気になって！ほしくて...！

そおっと、震える両腕を抑えて...  
差し出した。

ケーキを。

バレンタイン用にうんと悩んで考えて、デザインした...  
実はモモノさんのためだけの。  
特別な、  
ケーキ。を...

♡

丸かった。

みごとに、円周率だった。

まんまるだった。

つやつやの、濃褐色の、チョコレートコーティングの、光沢が一面に。  
美しく広がった上に、  
明るい茶色と、

上品な金色で...  
稲妻みたいな、縞々みたいな、  
ちょっとおしゃれな、  
線描が...躍っていて。

まうえに...

美しい...

ピンクだ！  
ピンク一色の...  
極楽鳥花のような形の...

美しい、華やかな、上品な...

ピンクの...  
花飾りだ...ッ！！！！

「...こ！..... これだ〜ッ！！！！！！」

千代子は、叫んだ。  
黒木さんは、眼を丸くした。

「これですッ！これが！これが欲しかったんですわたし！

なんで！？なんで解ったんですかあ...ッ?????」

半泣きで、狂喜乱舞している。  
モモノさんの反応に。  
クロキさんはちょっとしばらく、意味が判らずに...  
困惑していたが。

とにかく。

「..... 嬉しいッ！ありがとうございますうううう...ッ！」

涙目で、大喜びで。  
笑って、元気になって。  
抱えるように、大事に大事に、ケーキを持って帰ってくれたので...  
報われた...！

## 9. ピンクの自由。

帰宅して。

お茶の仕度をして今か今かと待っていた母は千代子より素早くたくさん、ケーキを食べ  
てしまったが。(もちろん夜にはちゃんと家族親族みんなで集まって誕生日会を祝うため  
の用意はしてあるのだが)

千代子はそんなことにもお構いなく、でも食べられてしまう前に、  
しっかりがっつり、すべての角度からの参考写真は...  
撮りまくって。

やおらスケブを開いて。

ペンを、握り直す...

そうだ...

そうだ...!

## 10. ピンクの祝宴。

結論として。

卒業制作発表&謝恩会ファッションショーは、大成功だった。

みんな巧く出来ていたし、千代子も好評だった。

丸いのは、欠点じゃない。

丸いのは、

美しさ。

なんだ...

カボチャの馬車だって、丸いからこそ、デコレーションでしょう...?

ふかふかの黒豹の毛皮みたいなうんと高いビロードの生地をたっぷり奮発して使って。

金と茶色のガンクラブチェックの代わり切り換えの生地を入れてアクセントを出して。

からだの丸さを、さらに強調する、円満な...

フォルムで。

華やかに。  
大胆に。  
上品に...

オーガンジーのピンクのストールを、  
さんざん工夫して...

綺麗に、巻いて。盛り上げて...

ふわりと。  
ふんわりと...

♡

でぶだけど、  
猫背だけど、  
がにまたで、  
よたよた歩き。  
だけど...

大好きな、ピンクで！  
千代子は。

元気に笑って、ぴよんぴよんと。  
跳ねるように、舞台の上を...  
練り歩いた。

拍手喝采。だった。

11. ピンクの凱旋。

数年後。  
地域にすっかり定着して愛されている評判の黒木ケーキ店の、隣の店舗が空いた。  
素早く情報を教えてくれた店長さんに感謝しつつ、千代子は、それまでの貯金をすべて  
はたいて。  
念願の、自分のお店を構えた。

『いくつになっても、可愛いピンク！

どんな体形でも、  
どんな年齢でも、

似合うピンク...

あります！』

そんな、キャッチフレーズで。

♡

口コミで客が増えて、遠くからのお客さんは帰る前に隣のケーキ屋に流れて。  
繁盛して。  
幸せで...

♡

今度の改築の際には。  
手狭になった二階の住居部分は。  
渡り廊下で繋げちゃうんですってよ。ケーキ屋さんと、ドレス屋さん♡  
と。  
商店街のおしゃべりスズメたちはいち早く情報を仕入れて。  
にこにこと、優しく、見守っていたそうでありましたよ...

めでたし、めでたし。

(2020年08月16日)

忘れてました。

すでにこちらに移転し【公開済み】でございました...

<https://novel.daysneo.com/works/cc4b61ce4b99d62a0d80f723f52a4b0b.html>

よしなに。

(草稿&ざっくりプロット)

(草稿&ざっくりプロット)

(草稿&ざっくりプロット)

(草稿&ざっくりプロット)

<https://85358.diarynote.jp/201909211905044686/>

##

2019年9月21日

(草稿)

「ふんわりピンク」をテーマにしようと、前から決めていた。

デザインだけなら何十枚でも何百枚でも次々あたまたに浮かぶ。

いつか自分のブランドを立ち上げて、自分のお店で売るのが夢だ。

(プロット)

・服飾科の卒業制作。

とにかく何百枚も描く無想のデザイン画。

・冬休みの甘い夢。

合間に散歩に出ては買ってくる甘いケーキ！

・三学期の現実。

「...あなた、コレ、自分で着る気...？」

(そうだった！ 卒業制作&ショーだった...！)

・外見コンプレックスで悶々として製作が手につかない。

(思いやつれて、少しは瘠せる。)

・冬中通ったケーキ屋で、バレンタイン用の試作品。

(...これだ...！)

・ぶくぶく本体は茶色のガンクラブチェックの代わり切り換えで「ヤセ見え」。

・みごとショーは成功！

・吃音も治る。

・ケーキ屋にチョコで自爆。

・無事、有名？ ブランドデザイナーになりました～

ハッピーエンド♪

(執筆関連日誌等)

(執筆関連日誌等)

(執筆関連日誌等)

さて！ 次ッ！（^w^；）！

<https://85358.diarynote.jp/201909211550216219/>

##

2019年9月21日

<https://www.youtube.com/watch?v=DvyF0XBKK3s>

リズムが癖になる疾走感のあるケルト風曲集

てことで、これ作業は（一旦）完全に終了。

↓

《苛怨樹》... 夜ごとの悪夢 ...

=====

さて！次ッ！（^w^；）！

昨年末における「当初目標」は既に大幅に後退中ですが、

「パブーと『ViVi』（講談社）が悪いッ！」ってことで...★

せめて今年のこりあと3ヶ月で、2作は投稿したい...☆

=====

つぎ行くぞッ！

↓

小説を応募できるコンテスト・公募一覧（2019年～2020年）

<https://textfield.net/contest>

=====

9/30 第125回 文学界新人賞

↑

...今月中に、あと70枚?...書ける? かな...??

(...おっと! 天敵!? の「文芸春秋」社...ッ)

> 文芸春秋の看板出版物であることから、社内では「本誌」と通称されている。

>

> 傾向

>

> 保守的な論調を基調としているので\ [3 \]、日本共産党、社会民主党など左派政党には批判的で、非時事コラムでも、これらの政党の政治家の文章はあまり掲載はされない\ [4 \]。

>

> 公明党と創価学会に対しては、より批判的なので、関係者（幹部）の掲載はまずない。

>

> 瀬戸内晴美（寂聴）、澤地久枝、坂本龍一、森村誠一など左派の作家・進歩的文化人

(九条の会賛同者)の寄稿が掲載されることは珍しくない。

…ふ～ん…。

=====

9/30 第1回 令和小説大賞 8万字-20万字 大賞 300万円

<https://novel-award.com/>

↑

色々…無理!

=====

9/30 小学館 ライトノベル大賞 70-150枚 大賞 200万円

小学館ライトノベル大賞

内容

ビジュアルが付くことを意識した、エンターテインメント小説であること。ファンタジー、ミステリー、恋愛、SFなどジャンルは不問。商業的に未発表作品であること。(同人誌や営利目的でない個人のWEB上での作品掲載は可。その場合は同人誌名またはサイト名を明記のこと)

資格

プロ・アマ・年齢不問

原稿枚数

ワープロ原稿の規定書式【1枚に42字(☎34行、縦書きで印刷のこと)】で、70～150枚。

※手書き原稿での応募は不可

応募方法

次の3点を番号順に重ね合わせ、右上をクリップ等で綴じて送ってください。

- 1) 作品タイトル、原稿枚数、郵便番号、住所、氏名（本名、ペンネーム使用の場合はペンネームも併記）、  
年齢、略歴、電話番号の順に明記した紙
- 2) 800字以内であらすじ
- 3) 応募作品（必ずページ順に番号をふること）

賞金（部門別）

大賞：200万円&デビュー確約

ガガガ賞：100万円&デビュー確約

優秀賞：50万円&デビュー確約

審査員特別賞：50万円&デビュー確約

第一次審査通過者全員に、評価シート&寸評をお送りします。

締め切り

2019年9月末日（当日消印有効）

=====

9/30（7/10-）

MintLipCE 一二三文庫

ボーイミーツガール大賞

（一）3万字-

（M）1万字-

...エブリスタか...（後ずさりして敬遠。）

=====

9/30 第2回 izure 大賞 -3,500字

81 プロデュース声優によるオーディオブック&朗読劇化

<https://www.parsola.com/izure-4>

↑

おもしろいね...

と、思ったら... w ↓  
> 2019 年 6 月現在、  
> 「izure」は Android には対応していません。  
> ・ iPhone からの応募のみになります。

w w w w

=====

9/30 第 16 回 MF 文庫 J ライトノベル新人賞 (第二期予備審査) 80-150 ページ  
<https://mfbunkoj.jp/rookie/award/apply/apply/>

↑  
好条件? だけど、期限的にムリ!

=====

10/01 (9/2-) 富士見 L 文庫 COMIC BRIDGE

頑張る女子主人公コンテスト 10 万-16 万字 大賞コミカライズ

うーん...

=====

10/6 次に読みたい ファンタジーコンテスト 5,000 字- 大賞 5 万円+選評

「人外異種族が出てくる小説」

...ちょっと待て。「5 0 0 0 字」って、「4 0 0 字詰め」換算で...

「短編」かつ「既発表原稿」可か!

φ (..) メモメモ

=====

10/10 第 204 回 短編小説新人賞 25-30 枚 入選 20 万円 Cobalt  
<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/>

...お? ♪ (@@) ♪

=====

10/25 集英社 ライトノベル新人賞 (後期) 50-200 枚 大賞 300 万円 集英社  
<http://dash.shueisha.co.jp/award/detail.php>

...今から狙うなら、来年 4 月の分だな... ☆

=====

10/31 ジャンプ小説  
新人賞 '2019 フリー部門 : 100-150 枚  
テーマ部門 : -30 枚 フリー部門 : 金賞 200 万円 + 書籍化  
テーマ部門 : 金賞 50 万円 + 書籍化 集  
<https://textfield.net/contest>

...人権無視の JUMP か...

=====

10/31 第 63 回 群像新人文学賞 70-250 枚 賞金 50 万円 群像  
<http://gunzo.kodansha.co.jp/awards>

去年のアレでダメなら、もうそれ以上のシリアスねたは無い...

=====

10/31(10:00) 第 1 回レジェンド賞 12 万字- セルバンテス レジェンドノベルス  
<http://legendnovels.jp/special/20190614121.html>

...え?~? また、結局、講談社...??

(めもめも...)

ネクストファンタジーを取り扱ったオリジナルの小説作品。

大人に向けたゲーム性のある小説であれば、異世界転生、デスゲーム、VRMMO など、ジャンルは何でも OK です。

未完結でも構いません。

・応募締め切り 2019 年 10 月 31 日 10:00

物語好きの大人に刺さる傑作。

文字数は 12 万文字以上としてください。

=====

10/31 (7/29-) 2020 青い鳥文庫小説賞

去年でこりた。(^^;) あたしの「想定対象読者年齢」より低い…。

=====

10/31 第 10 回 講談社ラノベ文庫新人賞 80-150 枚 大賞 300 万円 講談社ラノベ

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/>

↑

…画像で萎えた…(ー#) ★ 不参加!

=====

10/31 第 7 回 暮らしの小説大賞 200-500 枚 8 万-20 万字 大賞 100 万円

産業編集センター出版部

<https://www.shc.co.jp/book/kurashi/>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/産業編集センター>

ふ～ん…。

=====

とりあえず、まにあいそうなので、1コ書く！

(家事やってきまーす ☆)

### コメント

2019年9月21日 17:54

よし、3つまとめて555！

2019年9月22日 6:33

こんなものも発見☆ (@@ ; ) ☆彡

===

[第 19 回女による女のための R-18 文学賞] 応募要項

応募資格女性に限ります。

募集原稿女性ならではの感性を生かした小説。

原稿規定■ 400 字詰め原稿用紙換算で 30～50 枚まで（目安として、1 行 40 字の設定の場合、300～500 行まで）。

応募締切 2019 年 10 月 31 日（木）17:00 まで

主催 株式会社 新潮社

協賛 吉本興業株式会社

<https://www.shinchosha.co.jp/r18/guide.html>

===

...ラストで大ゴケした...

ヨシモト、かよッ！！ ★

(2019 年 9 月 21 日) 「古巣」のコバルト文庫だ～♪♪

<https://85358.diarynote.jp/201909211905044686/>

##

2019年9月21日

(承前)

まずコレ参加決定！（＾＾）！

「古巣」のコバルト文庫だ～♪♪

↓

10/10 第204回 短編小説新人賞 25-30枚 入選 20万円 Cobalt

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/>

> 応募締切 2019年10月10日（2020年2月 Web マガジン Cobalt で発表予定）

>

> 応募資格 新人に限ります。

>

> 応募内容日本語で書かれた、自作未発表の作品。

>

> 応募原稿 400字詰め原稿用紙 25～30枚。

>

> 応募方法 郵送応募または Web 応募

ってことで、あとは「ひみつ作業」～☆☆

=====

ひみつ日記（草稿）

「ふんわりピンク」をテーマにしようと、前から決めていた。

デザインだけなら何十枚でも何百枚でも次々あたまたに浮かぶ。

いつか自分のブランドを立ち上げて、自分のお店で売るのが夢だ。

(プロット)

・服飾科の卒業制作。

とにかく何百枚も描く無想のデザイン画。

・冬休みの甘い夢。

合間に散歩に出ては買ってくる甘いケーキ！

・三学期の現実。

「...あなた、コレ、自分で着る気...?」

(そうだった！ 卒業制作&ショーだった...！)

・外見コンプレックスで悶々として製作が手につかない。

(思いやつれて、少しは瘠せる。)

・冬中通ったケーキ屋で、バレンタイン用の試作品。

(...これだ...！)

・ぶくぶく本体は茶色のガンクラブチェックの代わり切り換えで「ヤセ見え」。

- ・みごとショーは成功！
- ・吃音も治る。
- ・ケーキ屋にチョコで自爆。
- ・無事、有名？ ブランドデザイナーになりました～

ハッピーエンド♪

=====

### コメント

2019年9月21日 19:07

締切10月10日（清クンの誕生日！）だけど、

実質、「来週の休み3日間」で、仕上げて送る！

（2019年9月28日）

<https://85358.diarynote.jp/201909281420107134/>

##

2019年9月28日

<https://www.youtube.com/watch?v=gfABI0A4qJE>

リズムが癖になるケルト音楽集【Celtic Music】作業用BGM

さてと。(^^)

例によって午前9時前からトンデモ激睡魔に撃墜されて、  
ツイッタにも召喚？ された後、昼寝？ たっぷり？？ して、

予定より2時間遅れで(^^;)起きて、小家事やって。

冬仕度の一環で、夏の間はムダに日当たりが、冬になると完全にまったく！  
陽射しが一切入らない！...という欠陥設計住宅の東の大きな出窓？ の縁から、  
要らんほど横殴りに冬の札幌の日中の日当たりが良くなる、南の台所小窓の、  
下に移動できるよう、食卓テーブル(?)が、プランター置き場に変身...w

まあいちゴのわさわさした深緑の葉の群れと、  
ゼラニウムの元気な赤い花が間近に見られるので、

越冬中の心の慰めにもなるのでした...☆

=====

ほんで。

今日と明日の課題はコレです！

2日間で！「書き上げて投稿！」までやります！

↓

10/10 第 204 回 短編小説新人賞 25-30 枚 入選 20 万円 Cobalt  
<https://85358.diarynote.jp/201909211905044686/>

...残念ながら？ これは「部外秘」原稿なんですね～☆☆

しかたがないので、「ひみつ日記」内で作業しまーす...☆☆

### コメント

2019 年 9 月 28 日 20:51

書けた！

さくさくと ♪

...しまった！

枚数、大幅にオーバーしてるーーーーーッ！！

(絶叫して、本日終了。)

2019年9月28日 21:14

削れねーや。w

(もともと、「ダイジェスト版的な」文体で書いてたし...)

あしたもいちど見直して。

分量規定無視で！

出すだけ出しちゃえ！

w w w

2019年9月29日 8:29

中津川 昴 @subaru2012 ù 15 時間 15 時間前

7daasidaa は時空を超越して、宇宙の外に存在し、寿命は無く、神とも違う。生命に関心を持つ時もあれば、無慈悲な時もある。

僕自身、ヨグ・ソ・トースという 7daasidaa の一人に出会ったことがあるけれど、遊び半分で並行宇宙に飛ばされる事があるので、注意が必要だろう。今回で2度目の出

会いになる

<https://twitter.com/subaru2012/status/1177855598274072577>

↑

... ヨグソトートと面識があるとは... w w w

... って、知らない人のためにトリガ貼ろうと検索してのけぞった... (画像)

↓

<https://ja.wikipedia.org/wiki/ヨグ=ソトース>

↑

「でっかい糸ミミズ！」(の塊) ! ! ! !

これ、昔(30年くらい前か?) ハルアキ君と一緒に「視た」、

馬事公苑そば? の、例の【国立の謎実験施設】の、

【地下に潜んでいた】奴じゃんッ ! ! !

ガクブル。笑。

2019年9月29日 8:32

ああ。(切明文読んだ)

うちの「わあがまんま」と同格(?)で、仲はあまりよろしくない...

アレねw

(2019年9月29日) 【任務完了!】(もういっちょ!)

<https://85358.diarynote.jp/201909291553073884/>

##

2019年9月29日

<https://www.youtube.com/watch?v=FpjRn-MBYTo>

J-POP メドレー 最新 2019 名曲。2018 2019 年ヒット曲 名曲【作業用 BGM 邦楽】

参照⇒ <https://85358.diarynote.jp/201909281420107134/>

> 短編小説新人賞 デジタル応募フォーム 投稿完了

>

> ご応募ありがとうございます。WEB 投稿が完了しました。

> <http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award-apply/>

=====

...お次は、コレですが...

↓

> 第1回レジェンド賞 12万字-セルバンテス レジェンドノベルス

> <http://legendnovels.jp/special/20190614121.html>

- >
- > ...え”～？ また、結局、講談社...??
- >
- > (めもめも...)
- >
- > ネクストファンタジーを取り扱ったオリジナルの小説作品。
- >
- > 大人に向けたゲーム性のある小説であれば、異世界転生、デスゲーム、VRMMO など、ジャンルは何でも OK です。
- >
- > 未完結でも構いません。
- >
- > ・応募締め切り 2019 年 10 月 31 日 10:00
- >
- > 物語好きの大人に刺さる傑作。
- >
- > 文字数は 12 万文字以上としてください。
- >
- > <https://85358.diarynote.jp/201909211550216219/>

=====

さて！

お掃除！ してきまーすッ！

=====

ひみつ日記 短編小説新人賞 デジタル応募フォーム 投稿完了

ご応募ありがとうございます。WEB 投稿が完了しました。

下記受付番号はお問合せの際など必要になりますので、必ずお控えください。

受付番号 TD000005281



---

『ピンク・千代小麗糖』（投稿用）

---

著 霧樹 里守（きりぎ・りす）

制 作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---